

職人の町の名匠

第2回目

井手地区(古楯) **もり森** とし敏 お夫さん

「職人の町・大石田」は永年築きあげたブランド。このページではその職人さんを紹介していきます。



- 職業：大工（技能者表彰受賞多数）
- 家族構成
敏夫 文子 孝則 和美
朱那 飛我の6人家族

森建築 大字大石田甲543-3
TEL 35-2084

どうして大工さんに。

父が大工で、ひとりだに後を継ぐもの
と思っていた。

仕事での思い出は

感謝されるのはやはり嬉しい。仲間と
旅行に行ったのもいい思い出だ。

建築業界の問題点は

徒弟制度がなくなり引き抜きも多
くなった。

若者へのアドバイスを

何事にも一生懸命に汗をかく事。そし
て健康第一。

お子さんも職人の道を歩まれたとか

息子二人は大工と、タイル職人に基礎
工事で頑張っています。



大工仲間と一緒に

町への要望は

せっかく寄付しても
らった駅前の土地を有
効活用しなければ篤志
家に申し訳ないと思う。
町や議会に対して
応援して良かったと思
える政治をやってほ
しい。

議員からひと言

職人気質で、じつと
りと話してくれた森さ
ん。曲がった事は嫌い
だという信念があふれ
出ている。その愚直な
生き様は町にとっても
掛け替えのないものと
感じた。

(記 村形)

編集後記

私が小学生の時だから、およ
そ40年位前の頃だろうか、大石
田まつりの花火大会が雨で順延
になったのは……。

当時は子供心に祭りが二日に
なって嬉しかった記憶がある
が、今年は警報発令の中の苦渋
の順延。人も売り上げも大き
く落ちた夏となった。

決算議会が終わり実りの秋。
猛暑と雨不足に川の渇水。そし
て、大雨と台風を経ての収穫が、
せめて順調なる事を祈りたい。

今号は何十年ぶりの災害記
事に、順延ならまだしも、安易
な先送りがないように、行政を
徹底チェックした紙面構成の議
会だよりとしてみた。

(記 広報委員長)

■広報常任委員会

- 委員長 村形 昌一
- 副委員長 岡崎 英和
- 委員 小玉 勇
- 委員 遠藤 宏
- 委員 芳賀 清